

無火災・無災害を祈願

平成 28 年小野町消防出初式

小野町消防出初式が1月4日、小野町B & G 海洋センターアリーナにおいて行われました。

式に先立ち、平成28年中の無火災・無災害を願い、火伏の餅つきと、塩竈神社宮司による無火災祈願が行われました。

出初式では、統監である大和田町長から「日頃から献身的な予防消防に感謝申し上げる。今年も火災予防と住宅用火災警報器設置率向上に向けた啓発へ尽力されることを願います。」、渡邊消防団長から「本年も緊急出動など、仕事や家庭を多少なりとも犠牲にすることもあろうかと思うが、『自分の地域は自分が守る』という精神で活動するよう希望する。」と、それぞれに年頭の訓示がありました。

また平成27年中に分団管内の無火災を達成した第1分団、第5分団、第6分団が表彰を受けました。

厳寒期になり、火気を使う機会が増えています。空気が乾燥していますので、火の取り扱いには十分注意し、火災のない安心・安全な小野町にしましょう。



1_ 関係者と来賓による火伏の餅つき/
2_ 大和田町長の年頭訓示



所在：大字小野山神字畑田 210-1
延べ面積：149.05㎡
構造：木造平屋建
建設費：38,298千円

小野山神ふれあい館 完成

小野山神地区の集会施設として整備を進めていた「小野山神ふれあい館」が完成し、昨年12月24日に地元行政区への引渡式が行われました。

小野山神ふれあい館は、旧小野山神公会堂の老朽化に伴い、それに代わる新たな地域コミュニティ活動の拠点・災害発生時の避難所として町が建設しました。木材に県産材を利用するなど環境に配慮した構造となっています。

建設にあたっては、地域の活性化のために充てることのできる「過疎対策事業債（過疎地域自立促進計画に基づいて行う事業の財源として発行される地方債）」を主な財源としています。今後は、地域コミュニティ活動のより一層の促進、地域住民の憩いの場として活用されます。